府道談夜久野線ゆずりトンネル技術検討委員会(第2回)について

令和7年6月3日

府道談夜久野線ゆずりトンネル技術検討委員会の開催結果について、お知らせします。

記

1 開催日時 令和7年6月3日(火)10:00~12:00

2 場 所 京都府職員福利厚生センター 3階 第1会議室

3 出席者 委員 今堀 茂 (弁護士)

委員 岸田 潔 (京都大学大学院工学研究科教授)

委員 谷 成二 (国土交通省近畿地方整備局道路部道路保全企画官)

委員 安原 英明 (京都大学大学院工学研究科教授)

(敬称略:五十音順)

4 議事

- (1) 第1回技術検討委員会のふりかえりについて
 - ・ 第1回技術検討委員会の議事内容を再確認
- (2) 恒久対策(案)の工法について
 - ・ 恒久対策の工法については妥当であることを確認
 - ・ 恒久対策は一般的な工法であり、一般的な技術力でも対応可能
- (3) 恒久対策(案)の施工管理方法について
 - ・ 恒久対策の施工管理方法については妥当であることを確認
 - ・ 補修工事は、京都府による厳格な監督体制のもと実施すべき
- (4) 当時の施工状況の検証ついて
 - ・ 検証の手法と内容については妥当であることを確認
 - ・ 覆工コンクリートの厚さ不足と空洞の存在は、当時の技術レベルでは生じる可能 性のある施工不良であると推察
- (5) その他
 - ・ 日交通量が 1,500 台ある中、府民の生活を考慮し、できるだけ早く通行止めを解除できるよう努めていくことを確認